

a0poster.cls の使い方 (2020)

高山, <http://www.math.kobe-u.ac.jp/a0poster> (最新情報, Movie)

mathlibre 仮想マシン (mathlibre-2019) での実行を想定した説明.

<http://www.math.kobe-u.ac.jp/vmkm>

作成した pdf ファイルの提出方法: 提出ファイル名は, 学生番号-名字.pdf (半角で). メールに添付

`latex a0poster` 検索. 最新版へのリンクをクリック.

a0poster.cls とは?

Gerlinde Kettl, Matthias Weiser により作成されたポスター作成用の
T_EXmacro.

配布元は

www.ctan.org/tex-archive/macros/latex/contrib/a0poster

L^AT_EX を使えばすぐ使える.

```
\documentclass[landscape,a0b,final]{a0poster}
```

マクロ定義等配布されてるサンプルをそのまま使う.

```
\begin{document}
```

```
\begin{poster}
```

```
\begin{multicols}{3} % 3 コラムでのポスター
```

```
\noindent
```

```
{\bf \SkyBlue 序文}
```

This is introduction. これは序文.

This is introduction. これは序文.

```
\bigbreak
```

```
\noindent
```

```
{\bf \DarkRed a0poster の使い方}
```

This is section 1. これは第一章.

This is section 1. これは第一章.

```
\bigbreak
```

```
\end{multicols}
```

```
\end{poster}
```

```
\end{document}
```

このファイル名を poster0.tex とした場合, unixシェル, Mac の terminal, Windows のコマンドプロンプト (以下シェルと総称) から次のように入力すれば **A0 用の PDF ファイル poster0.pdf が生成される**. (ただしこの方法では枠とかが出せない. 枠とからだすには ps2pdf を利用, 後述)

```
platex poster0  
dvi2pdf poster0
```

PDF ファイルを閲覧する方法

1. evince poster0.pdf (unix 等, mathlibre)
2. open poster0.pdf (MacOS X)
3. poster0.pdf (Windows)

仕上がりは次のようになる.

序文

This is introduction. これは序文. This is introduction. これは序文.

a0poster の使い方

This is section 1. これは第一章. This is section 1. これは第一章.

3 コラム目は見えていないが, 書いたものが自動的に3コラムに分割されて表示される.

文章が長くなれば縦にのびていくので心配なく.

この例は <http://www.math.kobe-u.ac.jp/a0poster> にあり. 色の種類は newrgb.sty を参照.

それではもうすこし本格的なポスターを作成

サンプルは<http://www.math.kobe-u.ac.jp/a0poster> にあり.
これは a0poster.cls に添付されている例を少々変更しただけ.
ダウンロード方法等は movie を参照.

1. poster2.tex : UTF8 漢字コードを使用 (これが標準). 改行は LF.
2. poster2-sj.tex : ShiftJIS 漢字コードを使用. 改行は LF.
3. poster2-sj-win.tex : ShiftJIS 漢字コードを使用. 改行は CRLF.

参考. platex -kanji sjis で ShiftJIS のソースを処理.

```
latex poster2
dvipdfmx poster2    (この方法ではカッコいい枠とかはでない)
evince poster2.pdf &
```

最終PDFファイルは次のように作成.

```
latex poster2
dvips poster2      (poster2.ps が生成される)
ps2pdf poster2.ps  (poster2.pdf が生成される)
```

仕上がり例は次のようになる.

THIS IS THE TITLE OF YOUR POSTER

My Name

神戸大学理学系研究科数学専攻 修士1年

要約

this is your abstract of this poster. これはこのポスター発表の要約

はじめに

this is an introduction. これはイントロダクション.

Section 1

これは section 1. This is section 2.

自分は [1] の勉強から始めた.
次の定理が成り立つ.
定理 xxx yyy



FIGURE 1: いのぶた君

この図は xxx yyy の様子をよく説明している. この図は xxx yyy の様子をよく説明している. この図は xxx yyy の様子をよく説明している.

This is section 2
文 [2] によると

This is section 3

Reference

- [1] Book A.
- [2] Paper X.

かっこいい部分 (背景付きの枠) は

```
\begin{center}
  \pbox{0.8\columnwidth}{
    {linewidth=2mm,framearc=0.1,linecolor=lightblue,
      fillstyle=gradient,gradangle=0,gradbegin=white,gradend=whiteblue,
      gradmidpoint=1.0,framesep=1em}
    {\begin{center} ここに表題を書く
      \end{center}}
  }
\end{center}
\vspace{1.25cm}
```

図の取り込みは,

```
\myfig[60]{hopo-inobuta-j.eps}{0.15}
\mycaption{いのぶた君}
```

詳しくは `tex includegraphics` 検索.

`convert` で jpeg 形式のファイルを eps 形式のファイルに変換しておく.

例: `convert abc.jpg abc.eps`

課題(あとでデモをやる):

1. poster2.tex 一式をコピー.
2. poster2.tex をもとに, 自分の名前, 顔写真を入れる. 表題を書く.

作成手順.

1. 本文を普通の T_EX で準備.
2. 参考文献表をお忘れなく. 図表, 写真等はポスターでは大事. これらも準備. 引用を正確に. オリジナルの結果でない場合は, たとえば “このポスターは 参考文献 xyz の内容をまとめたものである” と書いておく.
3. 最後に poster2.tex へコピーする.

最終版では a4resizeable を comment out

```
%\documentclass[landscape,a0b,final,a4resizeable]{a0poster}  
\documentclass[landscape,a0b,final]{a0poster}
```

なお縦のポスター (portrait) の時は a4resizeable を最初から消しておくこと. `\documentclass[portrait,final]{a0poster}`

付録. Q. platex poster2 がエラーで止まりどこにエラーがあるのかわかりません!!

“まず普通の T_EX で文章を仕上げる. 校正する.
最後に a0poster (poster2.tex 等) へコピーする.”
で作業していくのがお勧めです.

定期的に poster2.tex を バックアップ するのもお勧めです.
たとえば, mail に張り付けて送る とか, または名前を変えてコピーします.
unix シェルでは

```
cp poster2.tex poster2-20181028.tex
```

とすると, poster2.tex を poster2-20181028.tex にコピーできます. (ファイルマネージャをつかってもいい.)

このようにバックアップしておけば, エラーの場所がわからなくなっても, 正しいものから再度編集をやり直すことができます.

付録. 実習時によくあるトラブル. [実習のあとに追記]

1. **Q. emacs でカナモードにしていなのにカナ文字になります.** **A.** シフトを押しながらスペースキーを押してください.
2. **Q. latex コマンドで Please type another input file name: と**
です. **A.** ファイル名が間違ってるのが原因です. `x` `enter` で latex を出ます. または `ctrl+Z` を押して latex を中断し, シェルに `kill %%` コマンドを入力して latex を強制終了します.
3. **Q. evince をメニューから終了できません.** **A.** evince を `ctrl+Z` を使って中断していませんか? シェルからの `fg` コマンドで evince の中断がおわり, また操作できるようになるはずです. (evince を `ctrl+Z` を使って中断してはいけません. evince のメニューで操作して下さい.)
4. **Q. a0poster.cls not found とエラーがでます.**
A. a0poster.cls をコピーしたフォルダ a0poster-2020 で作業して

いますか? `ls` コマンドや `pwd` (print working directory(folder)) コマンドで確かめて下さい. なお一つ上の folder は `..` で表します. `cd ..` で一つ上のフォルダへ移動できます.

5. **Q. 作業をバックアップしたい.**

A. たとえば `poster2.tex` に原稿を書いているなら,
`cp poster2.tex poster2-11-03.tex` と名前を変えてコピーする.

6. **Q. ファイルを自分のパソコンに(から)コピーしたい.**

方法1. Web メールでファイルを添付して送る(うけとる). mathlibre 側ではwebブラウザを用いて(神大理, 数学専攻の場合) <http://ocs.math.kobu.ac.jp> につないでメールの読み書き, 添付ファイルの保存をします. ただし $\text{T}_{\text{E}}\text{X}$ ソース等のテキストファイルについては, 漢字コードの違いなどについて理解していないとおもわぬトラブルにあいます. グレブナー道場2章を参照.

方法2. 仮想マシンとのファイル共有の仕組みを使う.

7. Q. 参考文献の書き方がわかりません.

A. 本ならば,

`\bibitem{ラベル}` 著者名, 書名, 発行年, 出版社.

と最低4つの情報を書いておきます.

8. Q. 下書きの $\text{T}_\text{E}\text{X}$ ファイルをポスター用の $\text{T}_\text{E}\text{X}$ ファイルへコピーしたい.

A. emacs の copy and paste を使ってください.

Q. Beamer Poster を使えますか?

A. 作成できます. しかし A0 プリンター側でトラブルが起きる場合がありますので使わないのが無難です.

Q. 実習手順をまとめて下さい.

A. 1. ファイル a0poster-2020.zip をダウンロードする. ファイルマネージャーで a0poster-2020.zip を ホームフォルダへコピーする.

2. 端末を開く.

3.

ls -l (ファイルがあるか確かめる)

unzip a0poster-2020.zip (zip ファイルを展開してフォルダ a0poster-2020 を作成)

4. 次回の作業ではここから

cd a0poster-2020 (a0poster-2020 で作業)

emacs poster2.tex &

5. emacs で poster2.tex を編集保存.

6. 端末で

```
ls -l      (ファイルがあるか, 更新されているか, 確かめる)
latex poster2
dvips poster2
ps2pdf poster2.ps
evince poster2.pdf &
```

エラーがあれば, 5 の emacs での編集保存へ戻る.

Q. PDF を作り直しましたが evince の画面に反映されません.

A. `ctrl` + `R` で PDF ファイルを再読み込みします.

`本日の課題`: ポスターの表題と自分の写真を入れてポスターを作成.